

ペット

ペットの飼主はいくつかの規則を守らなくてはなりません。ペットの種類や住宅によっては飼育が禁止されていることもあります。犬を飼う場合は、自治体によって畜犬料を支払う場合があります。

ペットを飼う

賃貸住宅ではギニーピッグ、ハムスター、カナリア、魚など小型のペットを飼うことが許されています。これより大きな動物（猫、小型犬なども含む）になると、賃貸契約で飼育を禁止されていることがあります。家主は大きな音をだしたり危険な動物の飼育を禁止することができます。さらに、飼主は動物保護法を守らなくてはなりません。例えば、特定の種（ウサギなど）は単独飼いが禁止されています。また、ケージの大きさや調度品には最低基準が設けられています。スイスでは多くの種類の動物（外来種）の輸入が禁止されており、その他については獣医局の許可が必要です。

犬

Basel-Landschaft州には犬に関する法律があり、飼主に遵守の義務を課しています。詳細はかかりつけの獣医師にお尋ねください。

- スイスでは、全ての飼犬にマイクロチップが埋め込まれ、データベースに登録し犬登録証（クレジットカードサイズ）が発行されます。この登録証はEU諸国へ入国するのに必要なペットパスポートとはみなされません。
- 犬は居住地の役場に登録しなければなりません。畜犬料を請求する自治体もあります。また、どの犬に対しても賠償責任保険 **Haftpflichtversicherung** （**Haftpflichtversicherung**）の加入が義務付けられています。
- 飼主は自分で糞を拾い捨てなければなりません。違反すると罰金が課されます。
- 犬種（ピットブル、ロットワイラーなど）によっては特別な許可が必要になります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/good-to-know/pets